

育ネットつなん

津南町教育委員会

育ネットつなん事務局



学校を支える「地域学校協働活動」

～学校・家庭・地域とともに子どもを育む町を目指して～

津南町教育委員会 教育長 島田 敏夫

文部科学省が推進するコミュニティ・スクール(「学校運営協議会制度」以下、「CS」と表記)を津南町が導入し今年度で7年目となります。この制度の目的は、学校が地域住民等と目標やビジョンを共有し、地域が一体となって子どもたちを育む「地域とともにある学校づくり」を進めることです。これまで町内の上郷小学校、芦ヶ崎小学校、津南小学校、津南中学校では、各校のCSの委員の方々からご意見やご提案をいただきながら取組を進めてきました。これにより、本制度開始前から地域に備わっている教育力により学校を支えていただくとともに、学校の取組や子どもたちの様子について、より広くご理解をいただいております。一方で、学校自体もICTを活用した働き方改革や業務の精選をとおした多忙化解消等、教職員が子どもたちに寄り添う時間を今まで以上に増やすための取組も進めてきました。しかし、このような取組を経ても、各学校への具体的な支援が進まないといった課題も見られました。

地域学校協働活動とは？ 何をする活動なの？

上記のような課題を解決するために、地域の保護者、高齢者、PTAや団体・関係機関等の幅広い地域住民の皆様からの参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働しながら行う様々な活動が地域学校協働活動です。町では昨年度、各校のCS委員でもある地域コーディネーター4名を中心に、町立学校4校を支える「地域学校協働活動推進委員会」を立ち上げ、育ネットつなんの地域部会とも連携を図りながら取組を開始しました。まずは、各校からの支援希望を直接聞き、その内容を整理して支援して下さるボランティアを募り、できることから取組を進めてきました。具体的には、小学校1年生児童の下校時の同行見守りやクロスカントリースキーの着脱支援、小学校高学年家庭科でのミシン操作の補助など、少しずつですが取組の輪は広がっています。参加されたボランティアの皆様からは、児童生徒や学校の様子がよく分かったとの声や、学校からは支援により成果が上がったことを喜ぶ声が聞かれました。

地域の皆様、ぜひ学校に足を運んでください。

この活動は、今後各学校のCSとも連携を図りながら進められます。地域の皆様にお声かけがありましたら、子どもたちのためにぜひお力をお貸しください。地域の皆様と子どもたち、学校が繋がることが何よりも大切です。学校・家庭・地域とともに子どもを育む町となる一つの方法として、この活動が広がり、深まることを願っています。



地域学校協働活動推進委員会

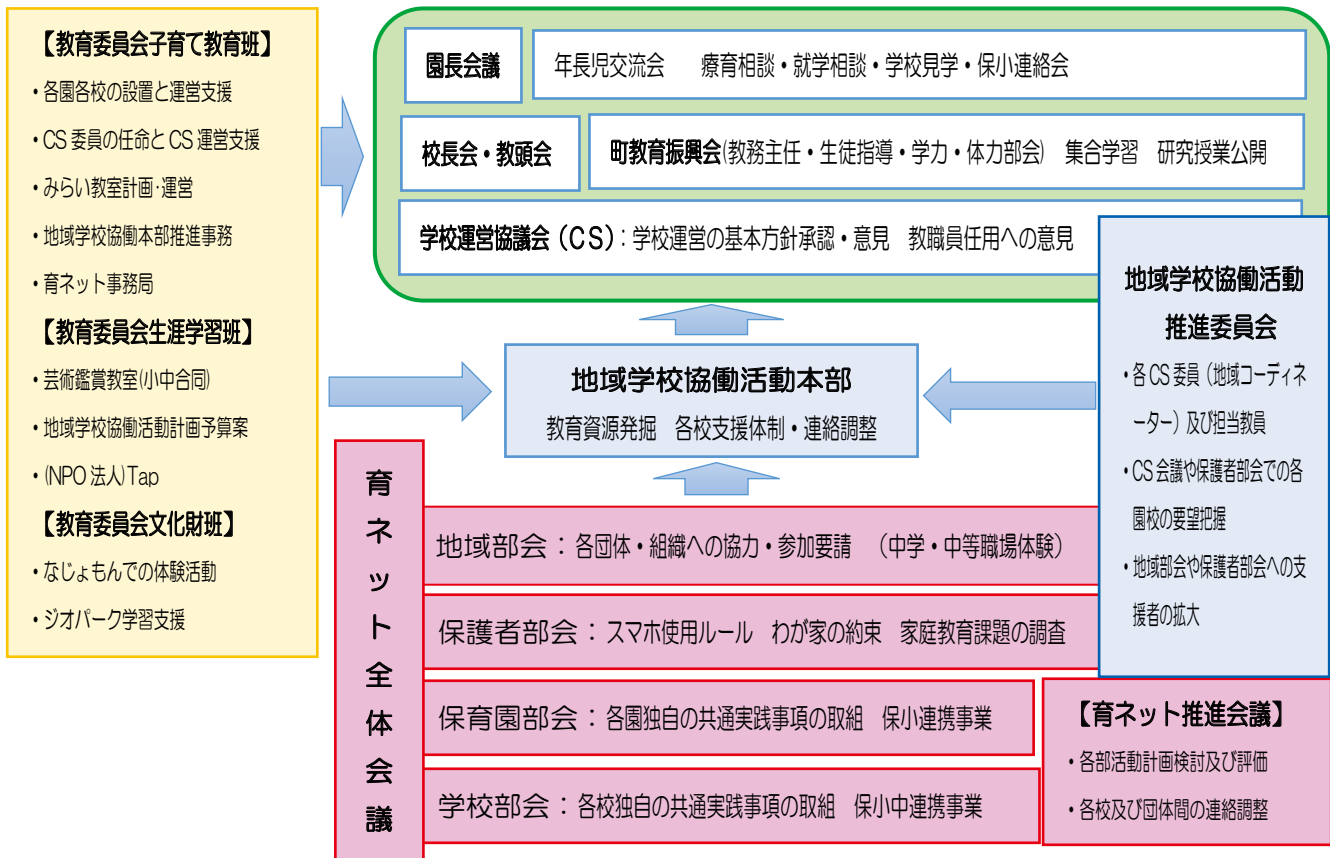


1年生下校の同行見守り活動

津南町の地域学校協働活動について

津南町の子どもを育む新たな取組 ～地域学校協働活動～

◎目標：「強くてやさしい子」→めざす姿「自分で自分の生き方を切り拓く強くてやさしい子」



各校の地域コーディネーター（以下、「地域CO」と表記）で組織する推進委員会が各校での推進役となります。地域COは学校と地域の人々とを結び連絡調整を中心に、ボランティアに参加くださる新たな方々の輪を拡大しており、各校の学校運営協議会（以下「CS」と表記）で示された、学校支援のニーズを把握し、地域の方々とともに学校支援にあたる活動をすでに開始しています。今後は各校の希望する下の①～④のような支援を適切な時期・人数などに応じて行う予定です。学校が必要とする支援には、まだ十分に答えきれてはいませんが、各校CSのみならず、育ネットつなを構成する組織や団体にも呼びかけ、持続的に学校支援が可能な組織を目指したいと考えています。

- ① **学習環境整備** (教室環境整備・グラウンド整備・教材整備・美化営繕活動・除雪)
- ② **児童登下校支援** (見守り・熊対策下校時同行・バス待機児童見守り・端末充電)
- ③ **学習補助** (学校行事・スキー実技講師・プログラミング学習補助・技術家庭科実習補助・特色ある教育活動講師)
- ④ **社会・自然科学校外学習講師**
※ジオパーク推進室・農と縄文の体験館なじよもん・理科センターからの支援



下校の見守り



家庭科実習補助

愛称を「**いくろすつなん (E-Xつなん)**」として活動する予定です。

「**いく**」=「育」・**E**=「Education」は子どもたちの成長と教育を。

「**くろす**」=「交差」**X: Cross**は家庭・地域・学校で人々が関わり合うことを願って名づけました。

ボランティア募集の案内が届きましたら、ぜひご参加ください。ご協力をお願いいたします。

令和5年度 子育て教育プラン

令和5年度 自立の町で自立した子を育てよう
「強くてやさしい子」を育てる 津南町子育て教育プラン
自分で自分の生き方を切り拓く「強くてやさしい子」
「自立に向かう発達過程における子ども像」を基にして

子育て教育のビジョン

- 津南で育み、社会に大きく羽ばたく教育
- 津南の人・自然・歴史から学び、未来を創造する

子育て教育の課題

- 【保育・園】 熱中して遊ぶ意欲を高める
- 【小・中学校】 基礎基本と学ぶ意欲を高める
- キャリア教育・苗塚山麓ジオパークを活用する
- 【家庭・地域】 学校運営協議会と育ネットつなで教育力の向上を図る

家庭では… よりよい生活習慣を育む

- 早寝・早起き・朝ごはんの習慣
- メディアコントロールの取組
- 明るいあいさつと会話のある家庭

保育園では… 生きる力の基礎をつくる

- 人や自然の中で熱中して遊ぶ姿
- できることを進んでやる姿
- 元気にあいさつする姿

学校では… 学びで夢と活力を育む

- 郷土のよさを誇りに努力する姿
- よりよい生活習慣と学習習慣を身に付けようとする姿
- 津南に学び津南に返す姿

地域では… 地域に貢献する活力を育む

- 明るくあいさつが響く姿
- 町ぐるみで子どもを育てる姿
- 子どもの活躍の場を支える姿

子どもの成長を支えるさまざまなステージ

保護者部会 保育園父母の会と小学校・中学校・中等教育学校前期PTA代表者が家庭の役割を考え、連携した取組を推進します。

保育園部会 保育園と子育て支援センター、臨床心理士等が連携して、乳児から就学前までのより良い子育ての取組を推進します。

学校部会 小学校・中学校・中等教育学校が連携し、郷土を学ぶ取組を通して地域と共に歩む学校づくりを推進します。

地域部会 町の子育てに関する組織が連携し、あいさつ運動の推進や中学校の職場体験等の充実に向けた支援を推進します。

育ネットつな 全体会・推進委員会

強い子 夢や目標をもって粘り強く努力する子 やさしい子 相手の立場をおもいやって行動する子

共通実践事項

- I 早寝・早起き・朝ごはん運動を通して、子どもの心身の健康を守る。
①家族の会話を増やしてメディアコントロールの習慣形成
②毎月19日(育の日)は食育とメディアコントロールの集中した取組
- II あいさつ運動の推進
～毎月10日は「あいさつの日」～
①町ぐるみのあいさつ運動のため、組織・団体間の連携を継続
②園・校の取組紹介と大人の率先あいさつ
- III 郷土に誇りをもち、家庭や地域のために行動する意欲の一層の向上
①家庭・学校・地域の連携で家庭や地域の一員としての役割を果たす子の育成
②郷土を軸としたキャリア教育と苗塚山麓ジオパークをつなぐ取組の工夫

※津南町 PTA 連合会 ※津南町教育委員会 ※津南町福祉保健課
 ※津南町立保育園父母の会 ※津南町子育て支援センター ジオパーク推進室
 ※津南町立小学校・中学校 PTA ※にこにこルーム 児童発達支援室
 ※新潟県立津南中等教育学校 PTA ※農と産の体験実習館なほもん
 ※津南町教育委員会 (校長会、教務会、各部主任部会)
 ※19日(育の日)推進委員会 ※地産地消推進委員会
 ※津南町学校運営協議会 (コミュニティ・スクール) ※地産地消推進委員会
 ※地産地消推進委員会 (地域コーディネーター・学校支援ボランティア)

今年も取り組みます！ 「わが家の約束」



本年度も、子どもたちが自分で考え、主体的に取り組むことのできる夏季休業期間に小学生を対象として「わが家の約束」を実施します。7月に行われる各小学校のPTA等の機会に配付いたします。

自分で決めて、自分でやり遂げる姿を大いに褒めていただき、自立に向かう子どもたちを支えていただきたいと思います。

【令和5年度 育ネットつな組織】

推進委員会（座長：涌井泰二・副座長：鈴木俊之・各部長・副部长・事務局）

地域部会

- 江村 大輔 津南コーディネーター(00)
- 太平 義弘 教育長職務代理者
- 内山 純一 公民館長
- 清水 修 青少年育成市民会議長
- 反り目新二 スポーツ振興協議会会長
- 江村かおる 社会教育委員・上郷小00
- 清水 良子 町老人クラブ連合会長
- 本山 佐利 人権擁護委員
- 志田 中 TaD理事長
- 丸山 直子 津南小00
- 小山 和美 芦ヶ崎小00
- 高橋 昌史 教育次長

保護者部会

- 石橋麻衣子 津南小P会長
- 島田 綾那 上郷保父母の会会長
- 石橋 彩佳 ひまわり保父母の会会長
- 風巻 優美 こはと保父母の会会長
- 久保田早希 北部保父母の会会長
- 半戸かおり わかは保父母の会会長
- 藤木 勉 津南中等教育学校P副会長
- 竹内 和朗 上郷小P会長
- 関沢 真一 芦ヶ崎小P会長
- 若井早百合 津南中P会長
- 樋口 将洋 子育て教育班長

学校部会

- 山岸 繁 津南小学校長
- 関谷 郷志 津南中学校長
- 佐藤 吉弘 上郷小学校長
- 阿部 元治 芦ヶ崎小学校長
- 関口 和之 津南中等教育学校長
- 若山 洋子 適応指導教室指導員
- 涌井 裕子 訪問相談員
- 大島 直子 訪問相談員
- 富澤 千春 訪問相談員
- 滝沢甲子夫 嘱託管理指導主事
- 江口 正洋 嘱託指導主事

保育園部会

- 石澤 美香 ひまわり保育園長
- 鴨井 麻子 上郷保育園長
- 藤ノ木直美 北部保育園長
- 山田 愛 わかは保育園長
- 津端 礼子 こはと保育園長
- 樋口ゆかり 子育て支援センター長
- 小林明日香 主任保健師
- 涌井 稜 子育て教育班主事

各学校の学校運営協議会(コミュニティ・スクール)・地域学校協働本部事業の連携と支援

令和5年度 津南町教育委員会 相談支援体制



- ・気持ちが学校に向かない。
- ・欠席が少しずつ増えている。
- ・家族との会話が減った。
- ・友達と付き合うのが苦手。
- ・学級や先生になじめない。
- ・親子関係がうまくいかない。
- ・子育てに悩んでいる。

**こんな時は、
ご相談ください。**

- ・他のお子さんと遊ばせたい。
- ・親同士、友達になりたい。
- ・子育ての話が聞きたい。
- ・発達の様子が気になる。
- ・一時預かりを頼みたい。



つなんにこやかルーム

電話番号：765-4985

不登校や不登校傾向のある児童・生徒を支援する教室です。家庭と学校をつなぎ、集団生活への適応力をつけていけるよう支援します。保護者からの相談も受け付けています。

- 開設場所：津南町正面（総合センターの前）
- 相談受付：火～金 午前9時30分～午後3時30分
- 活動日時：火～金 午前9時30分～午後2時30分
- にこやかルーム指導員：若山洋子 訪問相談員 涌井裕子
非常勤臨床心理士 米山春雄（事前予約 毎月2回）

訪問相談

電話番号：765-4995（つなんにこやかルーム）

訪問相談員が保育園・学校・家庭等を訪問して相談に応じています。子育てや学校との関係に関する悩み、相談がありましたらお気軽にご連絡ください。訪問での相談のほか、つなんにこやかルームでの相談も可能です。

- 相談受付：火～金 午前9時～午後3時
- 訪問相談員：涌井裕子、大島直子、富澤千春



子育て支援センター

電話番号：765-2738

子どもや親同士が交流できる楽しい「つなっぺ広場」を併設しています。

ご家族どなたでもお立ち寄りください。一時預かり、一時保育、子育ての相談も行っています。お気軽にご相談ください。

- 相談受付：平日 午前8時30分～午後5時15分
- つなっぺ広場：平日 午前9時～11時30分、午後1時～4時
※土曜開設日は「つなっぺ広場カレンダー」をご確認ください。
- 子育て支援センター長：樋口ゆかり

子どもたちの相談のほか、18歳までの若者に関する問題や悩み事についても支援しています。

どこに相談してよいかわからないときには、下記にご連絡ください。

- 教育委員会 子育て教育班 TEL：765-3118
臨床心理士：鳥居美枝 嘱託指導主事：江口正洋
- 福祉保健課 健康班 TEL：765-3114
主任保健師：小林明日香（教育委員会兼務）

